

9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 30 1 2 3

明治四年辛未二月

起死 寶丹

正味五分錫久代六錢三厘五毫
同一分久代十二錢五厘
同二分久代二十五錢

文久二年始めて製す所ありて迄年々をわらわらせり
行々良劑也その効より命をきよしむぬすしを
此の勝氣をいひ百毒をいひ毒をいひ毒をいひ毒をいひ
酔をいひ酔をいひ酔をいひ酔をいひ酔をいひ酔をいひ
氣付 暴瀉 嘔吐 中風 霍亂 四逆 厥胃 驚悸
傳熱 心腹痛 癩瘰 疥癩 泄瀉 水毒 瘰癧
右の諸症づきもこれを調ひて即効ありとす神のや
ましく候あしせらつていふるは其のころよりいふるは
あるはあふれはあふれはあふれはあふれはあふれはあふれ
傳熱のうもいふれはあふれはあふれはあふれはあふれは
茶のうもいふれはあふれはあふれはあふれはあふれは
用いし辛日七やくいふれはあふれはあふれはあふれは
下打痛しむれはあふれはあふれはあふれはあふれは

調合所

藤泉堂



起死回生 宝丹 文庫10-8024-9

早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library